



## 第1学期が終わります

第1学期の72日間が今日で終了となります。5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類となり、感染対策が緩和され、さまざまな学校行事等が、コロナ禍前のようにできるようになりました。生徒総会や選手激励会など、全校生が一堂に会して実施できたことを大変嬉しく思います。

1学期の始業式に、重点事項として、「質の高い集団」であってほしいことを挙げました。具体的には、学級や部活動といった集団において、礼儀正しく、あいさつや返事がきちんとできること、自分の役割をしっかりと果たすことができること、そして、いじめを許さず、悪いことは悪いと言えることを目標として掲げました。皆さんの学級や部活動での達成状況はいかがだったでしょうか？一人一人が自分のこととして捉え、できなかったことについては、しっかり反省をしてほしいと思います。

このあと、一人一人に通知票が渡されます。通知票には、1学期の各教科の学習への取り組み、係活動や部活動への取り組み、友人関係や生活全般について、担任の先生から、良かった点、頑張ったこと、そして、課題については、改善に向けた具体的なアドバイスが、丁寧に書かれています。

ぜひ、参考にして、できることについては、夏休みのうちに改善を図ってください。



さて、明日から、35日間の夏休みに入るにあたり、3つお話をします。

1つ目は、学習の連続性を大切にしてほしいということです。1学期に身に付けた学習習慣が、途切れることがあってはなりません。特に、3年生の努力に期待したいところです。「夏を制する者は受験を制する」という言葉は、皆さんも耳にしたことがあると思います。進路実現に向けて、見通しを立てて学習に取り組み、基礎・基本を確実なものにしてください。

2つ目は、授業日以上に、規律ある生活を送ってほしいということです。夏休みは、自らスケジュールを立て、それに従い、自ら行動することが求められます。夏休みの解放感から、「これ位ならいいだろう」と、誘惑に負けないようにしてください。特に、ゲームやスマートフォンなどを使用する場合は、時間のルールを決めて、規則正しい生活を実践してください。

3つ目は、学習面や生活面、部活動に限らず、何か新しいことにチャレンジする夏休みにしてほしいということです。夏休みは、比較的、自由な時間が取れる期間です。物事にチャレンジすることで、生活にメリハリができて、次の活動の意欲が湧いてきます。ぜひ、自分で興味・関心があることに挑戦してみてください。

全校生の皆さんには、明日からの貴重な夏休みを有意義に過ごし、事故なく、怪我なく、そして、病気をせず、8月25日には、元気な顔を見せてほしいと思います。2学期の始業式に、一段と成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

(第1学期終業式 校長式辞 抜粋)

## 各種大会・コンクール等での活躍

- 第66回 福島県中学校体育大会 水泳大会(飛込競技)
  - ・ 花田 春香(3年) 高飛込 第5位・3m板飛込 第4位
  - ・ 本田 紗那(2年) 高飛込 第3位・3m板飛込 第2位
- 第46回 県少年野球選手権大会(民報杯) 県中地区代表 県大会出場!
- 令和5年度 福島県吹奏楽コンクール 県南支部大会
  - ・ 明健中学校吹奏楽部 中学生小編成の部 銅賞



【お知らせ】林 ななみ さん(2年)が、令和5年8月11日(金)に熊本市で開催される「全国邦楽ジュニアコンクール」に箏の演奏で出場します。